

対象(目安)				
幼児	小学校			中学校
幼児	低学年	中学年	高学年	全学年

バードコールを作ってみよう



プログラムの概要

この活動は、雪の重みで折れたり、雑木林の手入れ活動で切り出されたりした枝を使ったクラフト活動です。作業の過程で、樹木によって異なる樹皮の色や模様、感触、香りに気づくことで自然の中へ目を向ける感性が培われます。

できあがったバードコールを持って森に出かけてみましょう！

バードコールは、野鳥とのコミュニケーションツールです。シジュウカラやヤマガラなどのカラ類が近づいてきて、ときには双眼鏡を遣わずに身近に観察することも可能になります。鳥たちが私たちと同じように音でコミュニケーションをとる動物であることを理解することができます。

活動時期



天気



目安の時間

1 時間



必要な道具

【自然の家でレンタル可】

◇のこぎり ◇電動ドリル ◇万力 ◇彫刻刀やウッドバーニングペン

【持参】

◇バードコールセット（売店で販売しています。）

◇紙やすり ◇軍手 ◇マジックペン

.....バードコールを作ってみよう.....

① 材料を探します。

自然の家周辺の森で伐採されている枝を拾う際には、枯れ枝は避けましょう。

枝の直径は3~4cmくらいが良いです。



② 拾ってきた枝を長さ8~10cm程度に、のこぎりで切り出します。



③ 切断した面に紙やすりをかけて、なめらかにします。



④ 電動ドリルを使い、切った枝に深さ2cm程度の穴をあけます。

ドリルの刃は、木工用5mmを使用します。

前もって、キリで下穴をあけると作業がやりやすいです。



⑤ ボルトをねじ込み、完成です。

※絵をかいたり模様をつけたりして、自分だけのバードコールに仕上げましょう。

⑥ ボルトをねじると、鳥の鳴き声のような音が鳴ります。

活動上の留意点

① のこぎりや電動ドリルを使用するときには、必ず引率の目が届く場所で行ってください。

② 枝は乾燥しているものが良いですが、腐食していないものを選ぶようにしてください。

③ 枝を選ぶ際には、ヤマウルシやタラノキなどへの注意を十分に説明してください。



※同じ場所で長時間音を出し続けたり、全員が一斉に鳴らしたりして、周囲の環境に悪影響を及ぼさないよう注意しましょう。

※3月から5月、野鳥の繁殖期にはむやみにバードコールを奏でないようにとされています。鳥たちのストレスとなり産卵の妨げとなってしまう場合があります。

発行日：令和5年3月

発行：独立行政法人国立青少年教育振興機構 国立妙高青少年自然の家